

# NE VISION

## 第52期 株主通信

2013年7月1日～2014年6月30日

株主のみなさまへ	1
決算ハイライト	2
部門別の概況	3
主要財務データ	4
第52期の振り返り	7
企業インフォメーション	9
株主メモ	11

# 株主のみなさまへ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

東日本大震災からの復興事業、大規模な自然災害に対する防災事業、老朽化したインフラ施設の長寿命化事業など、国民の安全と安心を確保するための様々な施策が推進されており、これらの事業における建設コンサルタントの役割が益々増大しています。このような経営環境のもと、2014年6月期の業績は、受注高144億5千万円、売上高130億2千8百万円、営業利益8億3千4百万円、経常利益8億3千9百万円、当期純利益3億6千6百万円など、いずれも前事業年度の業績を上回る増収・増益という結果になりました。この結果を踏まえて期末配当につきましては、普通配当は従来どおりの6円に据え置くものの特別配当2円を加えて、1株当たり8円とさせていただきます。

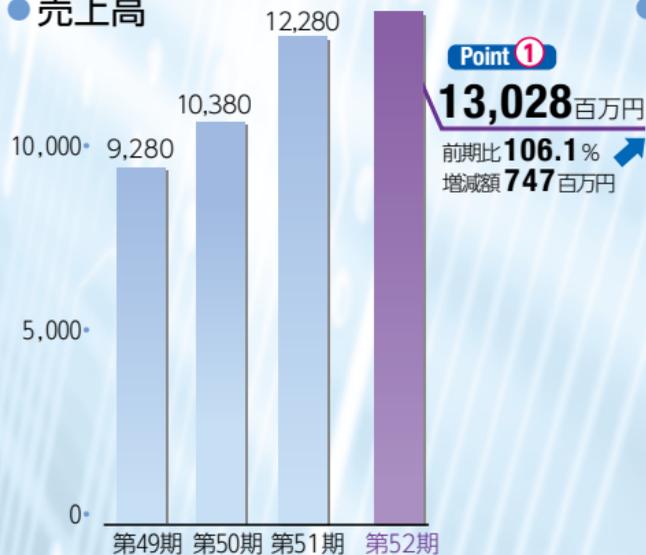
2015年6月期につきましても比較的良好な経営環境が続くものと想定しており、同期の業績見込みとして売上高133億円、営業利益8億6千万円、経常利益8億4千万円、当期純利益4億2千万円を計画しています。この達成に向けて邁進いたしますとともに、近い将来における市場環境の変化に対応できる力と体制の整備、品質の向上、労働環境の改善、財務体質の改善などにも積極的に取り組んで参ります。今後も引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2014年9月  
代表取締役社長 高久 晃

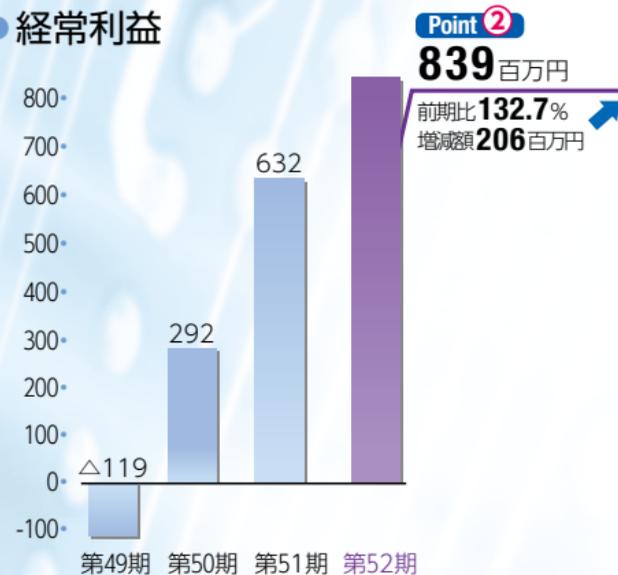
# 決算ハイライト

- Point ① 売上高は、受注が堅調に推移した結果、前期比106.1%で3期連続増収。
- Point ② 経常利益は、生産効率の改善活動を継続実施した結果、前期比132.7%で大幅増益。
- Point ③ 当期純利益は、3期連続の黒字を達成し、前期の記念配当に続き特別配当2円実施。

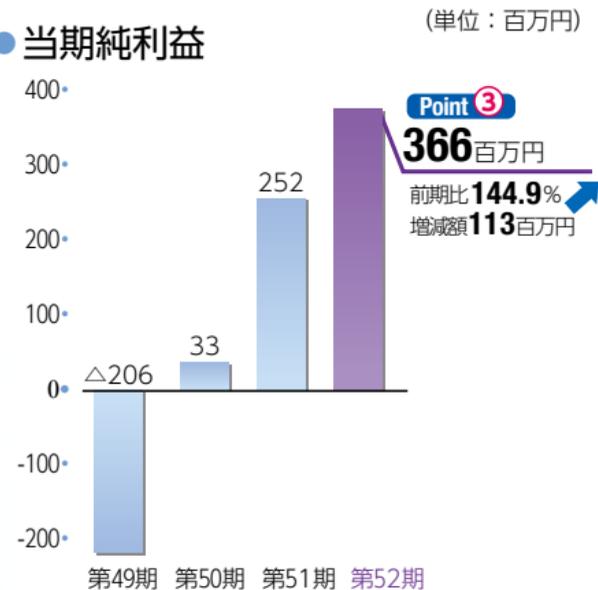
## ●売上高



## ●経常利益



## ●当期純利益



注. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

# 部門別の概況

(単位：百万円)

## 構造保全

受注高 **7,014** 増減額△377 前期比94.9% 受注高構成比 48.5%

売上高 **6,515** 増減額△133 前期比98.0% 売上高構成比 50.0%

### 【事業内容】

橋梁や地下構造物等を中心とした新設構造物の計画・設計業務及び既存構造物の点検・補修・補強・修繕計画等の保全関連業務

### 【主な受注業務】

- ・仙台河川国道事務所管内における三陸沿岸道路朝日地区橋梁詳細設計業務
- ・北勢国道事務所管内における475号東海環状(北勢～大安)大安北高架橋詳細設計業務

## 社会創造

受注高 **4,505** 増減額917 前期比125.6% 受注高構成比 31.2%

売上高 **3,785** 増減額440 前期比113.2% 売上高構成比 29.1%

### 【事業内容】

道路計画・設計、交通計画、都市及び地方計画、環境調査・計画等に関する業務

### 【主な受注業務】

- ・飯田国道事務所管内における青崩峠道路施工計画検討業務
- ・岐阜県における地域省エネルギー対策促進事業委託業務

## 防災

受注高 **1,870** 増減額37 前期比102.1% 受注高構成比 12.9%

売上高 **1,732** 増減額281 前期比119.4% 売上高構成比 13.3%

### 【事業内容】

河川・砂防計画、地質調査、探査、港湾等の調査・計画・設計に関する業務

### 【主な受注業務】

- ・利根川上流河川事務所管内における福川水門外盛土影響対策検討業務
- ・福島河川国道事務所管内における吾妻山火山山体構造調査業務

## 海外・施工管理

受注高 **1,059** 増減額162 前期比118.1% 受注高構成比 7.4%

売上高 **994** 増減額159 前期比119.1% 売上高構成比 7.6%

### 【事業内容】

国外における道路及び橋梁建設プロジェクトの調査・計画・設計業務ならびに国内外における工事の実施に関する施工管理業務等

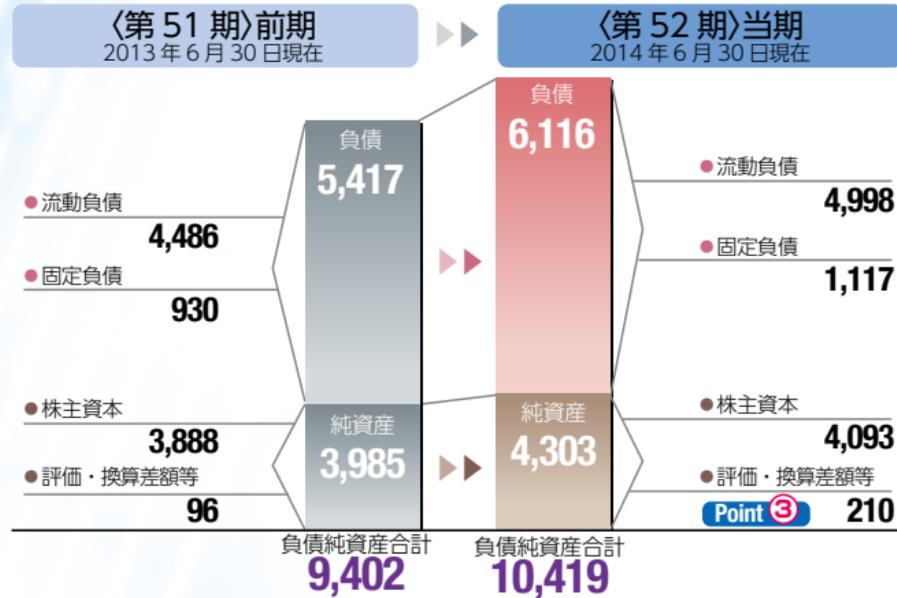
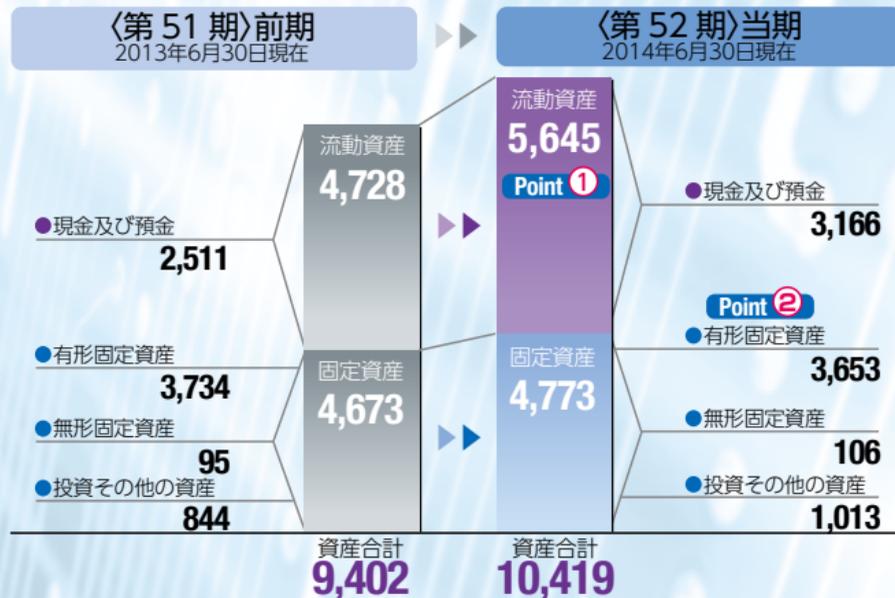
### 【主な受注業務】

- ・フィリピン国ミンダナオ島南部地域回廊補修事業(ダバオパイパス整備事業)準備調査業務
- ・東名高速道路 東名工事区施工(調査等)管理業務

# 貸借対照表の概要

- Point ①** 流動資産は、堅調な受注によりキャッシュフローが改善し、現金及び預金が増加。
- Point ②** 有形固定資産は、売却予定の駐車場用地の減損損失により減少。
- Point ③** 評価・換算差額等は、保有上場株式の株価上昇による増加。

(単位：百万円)



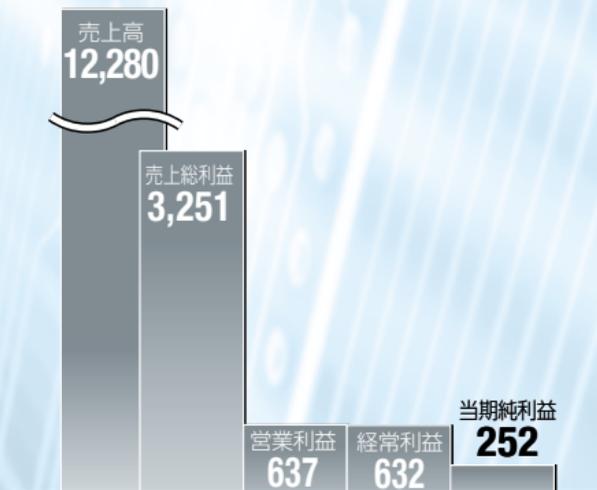
注。記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書の概要

- Point ① 売上高は、受注が堅調に推移した結果、前期比106.1%の増収。
- Point ② 営業利益は、生産効率の向上により固定費増を吸収し、前期比131.0%の増益。
- Point ③ 当期純利益は、特別損失の計上があったものの、前期比144.9%の大幅増益。

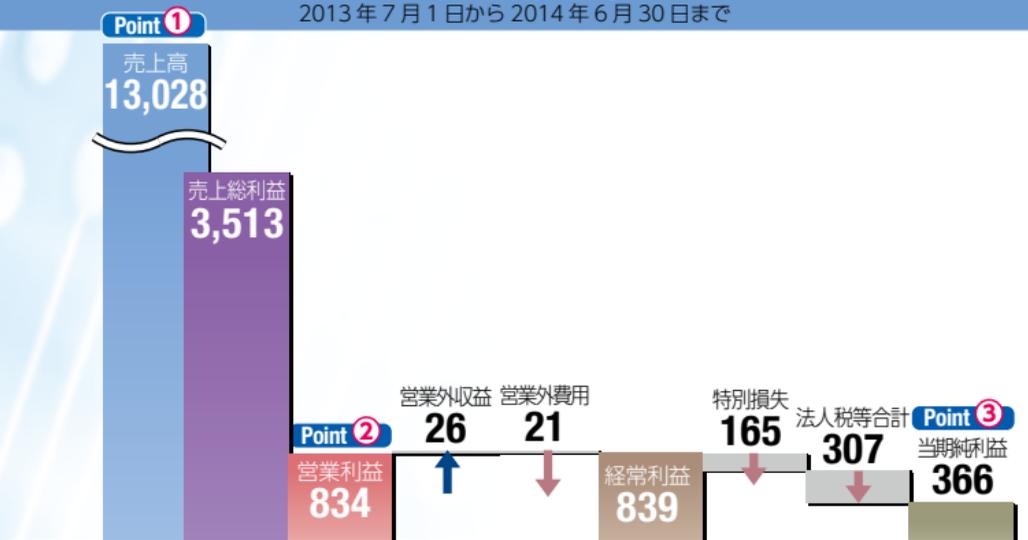
## 〈第51期〉前期

2012年7月1日から2013年6月30日まで



## 〈第52期〉当期

2013年7月1日から2014年6月30日まで

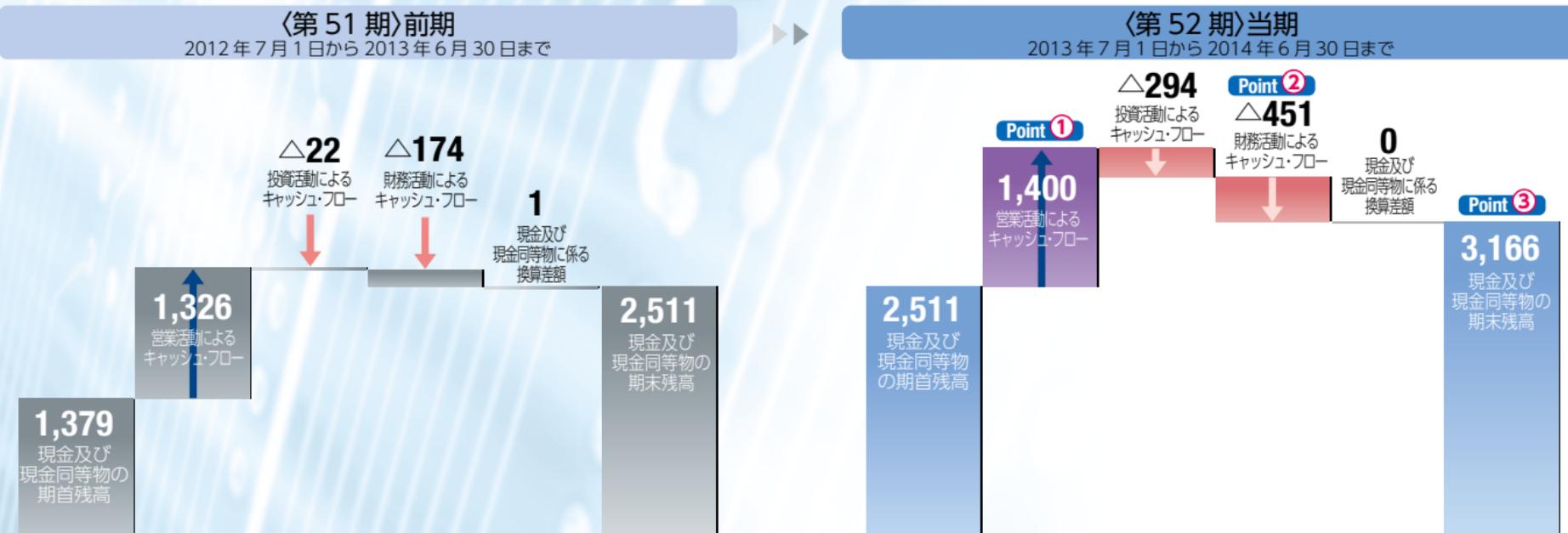


注. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

# キャッシュ・フロー計算書の概要

- Point ①** 営業活動CFは、堅調な受注を背景として前期比105.6%の獲得。
- Point ②** 財務活動CFは、借入金の返済及び自己株式の取得により4億5千1百万円の使用。
- Point ③** 現金及び現金同等物の期末残高は、受注が堅調であったためキャッシュフローが改善し大幅増。

(単位：百万円)



注1. △印は、マイナスを示しております。  
 注2. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

# 第52期の振り返り

2013年7月1日から2014年6月30日まで

2013年  
7月

CECI社(台湾)との協力強化に向けた覚書を締結



CECI社との調印式  
(左：張総経 理 右：川神社長)

※調印式時点での肩書で記載してあります。

2014年  
4月

株主優待制度を導入



保有株式数/継続保有期間	2年未満	2年以上
100株以上1,000株未満	500円相当	1,000円相当
1,000株以上10,000株未満	1,000円相当	2,000円相当
10,000株以上	2,000円相当	4,000円相当

※ 継続保有期間とは、いずれの時点においても株主名簿に記載された日から基準日(6月30日)までに同一の株主番号で継続して保有した期間をいいます。

毎年9月下旬に当社オリジナルカタログの発送を予定しております。

2014年  
5月

東京都市計画道路環状第2号線  
隅田川橋りょう(仮称)中央径間大ブ  
ロック(アーチ部分)架設工事が実施



完成イメージフォトモンタージュ  
※当社HPにて動画を掲載しております。

「東京都市計画道路環状第2号線」に計画された隅田川橋りょう(仮称)は「建設後100年を経てもなお東京都民の誇りとなる橋」をコンセプトとしており、橋梁構造から細部までの一貫したデザインと、上部工・下部工の詳細設計を当社が担当しました。

2013年  
10月

一斉NO残業デー  
～CE-LOHAS Project～を実施



2014年  
4月

ニャットン橋閉合式



ニャットン橋は、ベトナムの首都ハノイ市を横断する紅河に架かる橋梁で総延長3,080mを誇る東南アジア最長の斜張橋です。ニャットン橋は日越友好好橋とも呼ばれ、ハノイ市の新たなシンボルとなります。

2014年  
5月

「空中電磁法による地質調査」  
NETIS平成26年度 推奨技術に選定



(NETIS登録番号：KK-000014-V)

### 用語解説

#### NETISとは

国土交通省は、新技術の活用のため、新技術に関わる情報の共有及び提供を目的として、新技術情報提供システム (New Technology Information System:NETIS) を整備しました。NETISは、国土交通省のイントラネット及びインターネットで運用されるデータベースシステムです。

#### 推奨技術とは

国土交通省本省の新技術活用システム検討会議は、画期的な新技術に対する適正な評価を行い、公共工事等に関する技術の水準を一層高めるため、画期的な新技術を対象に「推奨技術」として選定し、当該新技術の普及啓発や活用促進等を行います。選定された技術は、「[〇〇年度 推奨技術(新技術活用システム検討会議(国土交通省))]」という名称を使用できます。

# 企業インフォメーション

## 会社概要

(2014年6月30日現在)

社名 大日本コンサルタント株式会社  
 NIPPON ENGINEERING CONSULTANTS CO., LTD.  
 設立 1963年(昭和38年)1月23日  
 資本金 13億9千9百万円  
 社員 社員総数 572名(男性537名 女性35名)  
 平均年齢 44.9歳  
 平均勤続年数 16.4年  
 子会社 Nippon Engineering-Vietnam Co., Ltd.  
 NEテクノ株式会社

## 役員一覧

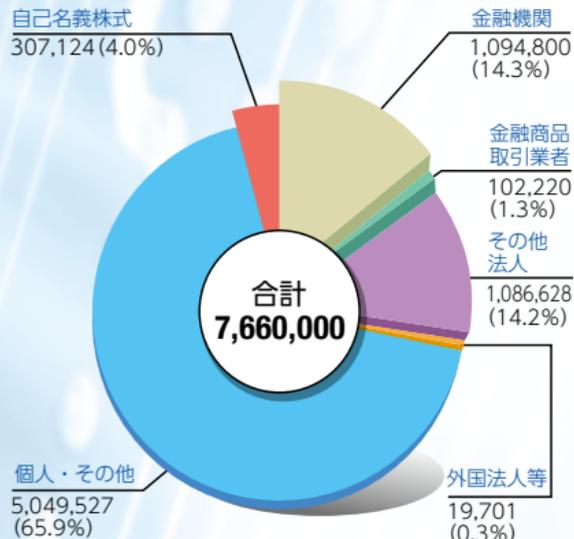
(2014年9月19日現在)

代表取締役社長	高久 晃	常勤監査役	橋本 豊
専務取締役	土井 朗	社外監査役	前田與志猛
常務取締役	新井 伸博	社外監査役	鎌田 廣司
取締役	古味 敏行		
取締役	楠本 良徳		
取締役	中岡 和伸		
取締役	井藤 晋介		
社外取締役	吉田 勝		

## 所有者別株式数の分布

(2014年6月30日現在)

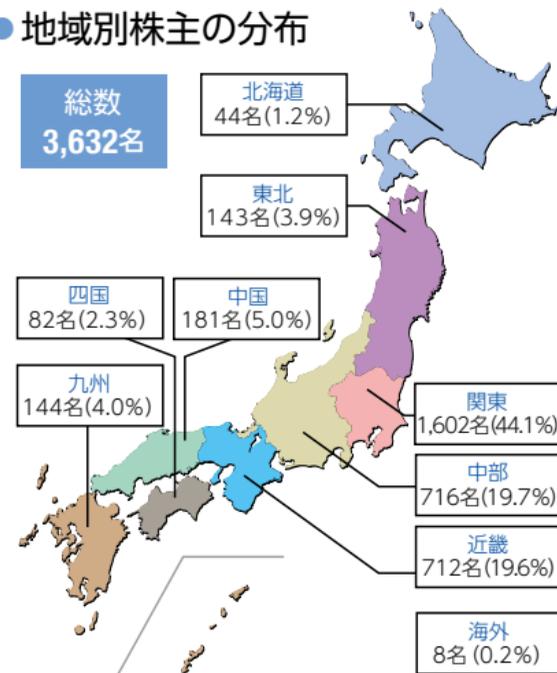
### ●所有者別株式数の分布



## 地域別株主の分布

(2014年6月30日現在)

### ●地域別株主の分布



## 株式の状況

(2014年6月30日現在)

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	7,660,000株
株主数	3,632名
	(前期末比1,721名増)

## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
大日本コンサルタント社員持株会	727	9.89
大日本コンサルタント社友持株会	483	6.57
株式会社 北陸銀行	325	4.43
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	274	3.73
古河機械金属 株式会社	190	2.59
株式会社 三菱東京UFJ銀行	181	2.47
川田テクノシステム株式会社	172	2.34
富士前鋼業 株式会社	165	2.24
富士前商事 株式会社	146	1.99
三菱UFJ信託銀行株式会社	140	1.90

- 注1. 自己株式307千株は上記大株主から除いております。  
また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社の持株数のうち、信託業務に係る株式数は274千株であります。  
なお、その内訳は、信託口137千株、退職給付信託口137千株であります。

## 単元未満株式(1株~99株)をお持ちの株主様へ

### 単元未満株式(1株~99株)とは

当社の最低売買単位である1単元(100株)に満たない株式のことをいい、単元未満株式(1株~99株)については、証券市場で売買することはできません。

#### 単元株式

- 株主総会で議決権を行使できる。
- 証券市場で売買できる。

#### 単元未満株式

- ×株主総会で議決権を行使できない。
- ×証券市場で売買できない。

### 単元未満株式の買増および買取、配当金受領方法など

- 株主様の口座があるお取引の証券会社にお問い合わせください。
- 証券会社に口座がなく特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社(☎0120-232-711)にお問い合わせください。

### 単元株式(100株)にするには

単元未満株式をお持ちの株主様は、当社に対し市場価格で、単元未満株式につき、単元株式(100株)にするために必要な株数を当社からご購入(買増制度)または単元未満株式をご売却(買取制度)いただくことが可能です。

#### (例)45株をお持ちの株主様の場合

#### 買増制度

55株(をお持ちの45株を100株にするために必要な株式)を、当社から市場価格でご購入いただけます。

#### 買取制度

当社が、45株を市場価格で買い取らせていただきます。

また、単元未満株式の買増および買取にかかる当社の手数料は無料ですので、ご利用をご検討ください。

注. お取引のある証券会社等へ支払う手数料については、別途証券会社等にご確認ください。

# 株主メモ

## 株式に関する事項

事業年度	7月1日～翌年6月30日
定時株主総会	毎年9月
基準日	定時株主総会 6月30日 期末配当 6月30日
1単元の株式の数	100株
公告の方法	電子公告により行います
公告掲載URL	<a href="http://www.ne-con.co.jp/">http://www.ne-con.co.jp/</a> (ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)
上場証券取引所	東京証券取引所(市場第二部)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料)

## 当社お問い合わせ窓口

経営企画室 〒170-0003 東京都豊島区駒込三丁目23番1号  
TEL 03-5394-7611(代) E-mail info@ne-con.co.jp

## IR年間スケジュール

第1 四半期			第2 四半期			第3 四半期			第4 四半期		
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
通期 決算発表			株主総会開催 期末配当金支払開始			第2 四半期 決算発表			第3 四半期 決算発表		
招集通知送付									期末配当株主確定		

## ホームページのご案内

会社情報、事業紹介、株主・投資家情報などを公開しております。ぜひご利用ください。

大日本コンサルタント  <http://www.ne-con.co.jp/>



この用紙は再生紙を利用しています。



ユニバーサルフォントを使用しています。